

発行日 平成28年 8月 31日

第 17 号



ゆとりあん



社会福祉法人新潟しなの福祉会

地域生活支援センター「ゆとりあ」

〒950-0083

新潟市中央区蒲原町7-1 東地区総合庁舎2F

TEL 025(240)8000 FAX 025(240)8111

相談専用 TEL 025(248)7170

E-Mail : yutoria@sweet.ocn.ne.jp

★★★ ゆとりあ の お知らせ ★★★

9/21(水)は法人会議のため、閉館時間が早まります。【17:30閉館】

★★★ ゆとりあ の 9月の予定 ★★★

座 談 会

9/1 (木) 13:00~14:00

~ゆとりあの暑気払い~

7月30日(土)にまねきねこ新潟駅前店にて暑気払いを開催しました！本来は8月に行く予定でしたが、少し日程を早めての開催となりました。



今年はメンバーさん14名、スタッフ5名の計19名と去年に引き続き大所帯に！来年はさらに増えるかな…？



歌って！

始まる前は「緊張している…」、「何を歌おうか」なんて声も聞こえてきましたが、いざ始まるとみなさん楽しそうに食べて、飲んで、そして熱唱していました♪

最後は『マツケンサンバ』をスタッフ・メンバーさん数名で歌って(踊って)、ユニークに締めました！



飲んで！



締めマツケンサンバ！

踊りは撮れてませんが…笑

笑いに包まれて終了し、今年も暑気払いは大成功★ちなみに『マツケンサンバ』は後日ゆとりあで話題となりました(笑)



ゆとりあの夏まつり



今年も8月27日(土)に新潟しなの福祉会夏まつりが行われました！ゆとりあでは「野菜の販売」と「お菓子釣り」を出店しました。



当初は大量に仕入れた商品を無事に売り切れるか心配でしたが、夏まつり終了時にはほぼ完売となりました。

特にぶどう(野菜とは別に販売していました)は非常に早く完売し、試食の方が残ってしまいました(笑)

お菓子釣りは主に子供が、野菜は主婦の方々が興味を示してくださり、そのほかにも沢山の人が立ち寄って下さいました。



ゆとりあブースだけでなく夏まつり全体も盛り上がり、とても賑やかな様子となりました♪

新潟しなの福社会夏祭り

8月27日に新潟しなの福社会夏祭りが開催されました。台風が近いと心配していた天気も過ごしやすーい一日となり、大勢の皆さまにお越しいただいて大盛況のうちに祭りを終えることが出来ました。ご来場くださった皆様、大変ありがとうございました。

今年も関係者、地域の方々に多大なるご支援、ご協力をいただき、今年も楽しい時間を過ごすことが出来ましたことを、関係者一同心より感謝致します。

今後とも、新潟しなの福社会をよろしくお願い致します。

夏祭り開催です！

今年はプラバン体験☆

バザーもお店も人が沢山！

ありがとうございました！



閑屋六階節 保存会 様



イベント
出演者様

SnowDorp 様

あだち会 様



Charm 様



夏祭りのお礼

バザー物品のご寄附(順不同)

- | | |
|-------|-------------|
| 岡村一則様 | 佐藤敬様 |
| 小林裕之様 | 長谷川洋平様 |
| 石塚幹大様 | 吉田貴子様 |
| 岡田茜様 | 風田邦子様 |
| 小坂孝二様 | 大江崇様 |
| 田中寿雄様 | 飯原ヨシ子様 |
| 小熊幸子様 | おもと園 中院佳代子様 |
| 遠藤拓様 | 金子芳二郎様 |
| 茅野周様 | |

沢山のご協力
ありがとうございました！

ボランティアのご協力

- 新潟青陵大学の皆様
- 新潟医療福祉大学の皆様
- 国際こども福祉カレッジの皆様
- 貝沼恵璃菜様

参加施設

- いしすえ作業所様
- 角田の里様
- クローバーひしもの家様
- 地域活動支援センターロード様
- 梨の里様
- ぱんやHUG様

★主のヒロム 夏祭り★



夏まつりの前日は、昨年と同様小雨模様で準備がスタートした。夜から明け方まではしきりせず、ぐずついた空模様。今年もやきもきさせられた。当日、夏まつり2時間前、曇天ではあるが雨はまぬがれ、一気に準備がすすんだ。ありがたいことに、曇り空は暑さを和らげ、心地よさすら感じさせてくれた。そんな陽気に誘われたのか、開始前から沢山のお客さんで一杯だった。夏まつりが始まると日射しもそろそろ絶好のまつり日和となった。

夏まつりは、遠くから足を運んでいただいたお客さんや久しぶりのメンバーも顔をそろえ、大変喜んで頂いていた。

そうそう、出店の売り上げはいつも以上だった。珍事と言えば、店主の暇つぶしの焼鳥も早々に完売するほどの大繁盛となった。その盛況ぶりに気を良くした店主。会う人に、日頃の行いが...と嘘ぶいていた。しかし、実は少し前から痛風の痛みで、自分の間禁酒をよぎなくされている。そんな店主、負け惜しみか打ち上げには美酒が飲める...と言ったとか。